

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分區

帯広東ロータリークラブ会報



Be A gift to the world

2015-2016 年度
帯広東ロータリークラブ

会 長 上野 敏 郎
幹 事 加藤 昭 治
メディア委員長 西田 重 人

「連：つらなる」

第1522回例会

平成28年6月14日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立：1984年6月15日 ■認 証：1984年6月18日 ■例 会：毎週火曜日 12:30～13:30
■事務局：帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会 場：ホテル日航ノースランド帯広

S.Mori



2015-2016 年度 国際ロータリーテーマ
【世界へのプレゼントになろう】
2015-2016 年度国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン

ガバナーテーマ
【もっとロータリーを楽しみましょう】
国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー
東 堂 明

月間テーマ
【ロータリー親睦活動月間】

◎起 立 城戸秀和 副 S A A
◎友情の握手 城戸秀和 副 S A A
◎点 鐘 上野敏郎 会 長
◎開 会 宣 言 城戸秀和 副 S A A

ロータリーソング 「奉仕の理想」

会長挨拶

上野敏郎 会長

ご苦労さまです。

さて、多少、日にち的にはズれてしまいましたが、6月は、みなさんすでにご承知の通り、「ロータリー親睦活動月間」になっています。

今、改めてこの月間の意義を考えてみますと、単に、東ロータリークラブ内で会員同士が、いわゆる「親睦」を深めるという事ではなくて、同じような職業を持つロータリアンが、その立場から国際親善のあり方とか、善意の行為とは何かを考えようではないかとする、ねらいがあると思うところであります。

ロータリーの特別月間は、R I が決めているものですから、どうしても、国際的視野が求められてくる訳ですが、帯広東ロータリークラブと世界の間を関係を考える時、できることはそう多くはないと考えています。

まずは、資源無き日本が大事にしてきたこと、つまり、「教育の大切さ」を、ロータリアンとして考えることだと思えます。

教育の部分がしっかりしてこそ、世界に目を向けることができると思えます。

しかしながら、学ぶためには、先立つもの、お金がか



かるという問題を避けては通れない訳であります。

一人の子どもが、小学校から大学まで、すべて公立学校に通った場合、総額で1,300万円かかるそうです。そこに、私立が入ってくれば、2,000万円は簡単に越してしまいます。



お金がありません。でも、日本は学ぶチャンスは作ってきました。奨学金をもらいながら学ぶことが、この日本では可能ですが、問題は、この奨学金が、卒業と同時

に借金として覆いかかってくるのも現実な訳です。

これが、今、大きな社会問題になっている訳です。

借金を返すために働く、この問題をどうにかしなければ、政府の言う、一億総活躍時代などは実現する訳がないと思います。

国が、口先だけでやらないのであれば、最も身近な地方自治体が、ロータリークラブがその役割の一端を担うことはできないか、私たちのクラブは、その責任の一端を果たしている訳です。

さて、今日は、新入会員の大池さんの卓話の日です。

そして、斎藤蓮輝委員長の「東ロータリーの創立時」の話をお聞きすることになっています。

正に、ロータリークラブの『原点』を知る、良いプログラムに感謝申し上げ、本日の会長挨拶とします。

ありがとうございました。

会務報告

加藤昭治 幹事

①帯広東 R C 次年度第 2 回クラブ協議会開催のご案内

日時：平成28年 6 月14日 (火)

午後 6 時30分

場所：ホテル日航ノースランド

②帯広東 R C 次年度臨時理事会開催のご案内

日時：平成28年 6 月21日 (火)

午後 1 時30分 (例会終了後)

場所：ホテル日航ノースランド

③帯広東 R C 年度末最終夜間例会開催のご案内

日時：平成28年 6 月28日 (火)

午後 6 時30分



ニコニコ献金

親睦活動委員会 加藤肇 委員

- **上野会長** 子供の発達によりそう療育教室“あおとりプラス”を音更町でスタートできました。いずれ帯広教室もと考えています。よろしくお願い致します。
- **加藤幹事** 通常の例会も本日で終わりです。来週は締めめの挨拶をよろしく。
- **板倉会員** 気温が定まりません、健康に十分注意して下さい。
- **泉 会員** 誕生日に記念品を頂き有難うございます。
- **大塚会員** 結婚記念日のお祝いを頂き有難うございました。
- **吉村会員** 本当に久しぶりの出席で、申し訳ありません。次年度も宜しく願います。今年度、最後の出席になると思います。
- **越浦会員** 誕生日に記念品を頂き有難うございます。
- **加藤(肇)会員** 子供の運動会に合わせて髪を切ったら一気に寒くなりました。早く暑さが戻る様ニコニコします。
- **大池会員** 本日新入会員卓話をさせて頂きます。宜しくお願い致します。



出席報告

出席・プログラム委員会 石川博機 委員

5月例会の平均出席率 85.4%

今年度の活動実績書および次年度の活動計画書の提出を6月20日までをお願いします。



プログラム 会員増強ロータリー情報委員会 齊藤蓮輝 委員長

【新入会員卓話】

大池 梨華 会員

本日は、優しい先輩方が何の話をしてもいいのだよと言って下さっていたので、大変緊張しておりますが、自分の人生・夢の話をしたいと思いますので宜しくお願い致します。

私は帯広市生まれ、8つ下の妹と家族4人です。好きなことは、ドラマの「北の国から」と「相棒」を何回も観ることです。父は庄田水産に勤めており、ボーナスまで後1週間のところでいきなり退職し、若竹会館に勤めた後に、退職後の夢だった居酒屋を西の住宅街で家族に相談もなしで始め、更に土日はびっくり市でお焼き・たこ焼き屋を営んでおりました。

この頃、私は高校生で居酒屋・お焼き屋と別にお寿司屋でバイトをし、学校にはほとんど寝に行くような生活

をしておりました。友達とろくに遊ぶ時間ありませんでしたが、同級生よりお金を持つことが“強さ”だとこの頃は考えておりました。

居酒屋を始めて間もなくして、父が肺がんになってしまい、夢だった居酒屋を3年間やって48歳で他界しました。20歳だった私は、動物病院の勤務と掛け持ちでスナックに勤めました。父と母の居酒屋での仕事場を見ておりましたので、酒場の雰囲気はもともと好きだったのですが、スナックはもっと好きで、お酒と会話だけで人の笑顔を見られたり、お客様の役に立ちたいと思い、お金を貯めるのにバイトをし、2年経った頃、知人から今空くこの物件でやらないかと言われました。いずれは自分でやりたいと思っていましたし、銀行からお金をお借りすることもできたので、22歳で開業致しました。

色んな方々に手伝って頂き、手続き等で走り回って、オープンの日を迎えた時の気持ちは、今でも忘れられません。街外れで急な階段にもかかわらず、お客様にわざわざ足を運んで頂けることやスタッフが途切れなく長く勤めてくれることがうれしく、感謝しかありませんでした。華やかそうで6時間程度、飲んで話す程度と思われがちですが、笑顔を絶やさないでいることはちょっと辛い時もありました。経営者側と働く側の気持ちが違い、一緒になることはなく、「何でもっとこうしてくれないんだ」「何で言ってることが伝わらないんだ」等、人を育て教えるということがこんなにも難しいとは思いませんでした。横のつながりが苦手で、相談する人もおらず、悩んだ時もありましたが、お客様のかけてくださる言葉で勉強させてもらい・学び・成長させて頂きました。

大儲けするより、何度でも気軽に来て頂ける店にしたいと、自分なりにつっぱして来ました。悲しい時、嬉しい時に話をしたいと思われる人になれる夢も叶いました。銀座のママが書いた本に「酒場の店主が何故ママと呼ばれるのか」という質問に対し目にしたのが、お客様に対し、スタッフに対し、常に母のような気持ちで接することを求められているからだ、と書いており、そうなりたいと強く思いました。

1年半前にもっと大きな場所で、沢山の笑顔の場にしたいと思い、五番館に移転しました。12月30日の最終営業日から1月3日のオープンの間に合わせて、スタッフを含め、色んな人のお力を借りて移転できたことを感謝しました。より広い場所で、もっと向上していきたいと思っていましたが、私はどうにも人材育成には不向きでした。私の言葉足らずですが、望むのはお客様が楽しかったと帰りにより強く思って頂き、スタッフがかゆいところに手の届くような人材になってもらうことでしたが、とても難しいことでした。今は通算6年目になり、夢だった子供を育てる事に向かっていくためにはどうしたらいいかを考え、まだ公にはしていませんが、来年、お店を閉めることを決意しました。お付き合いしている方と、彼のお母さんと一緒に暮らそうと思っていま



す。お店を辞めることに後ろめたさを感じていたのですが、ある方が、何でも継続だよ、仕事も家庭も交友関係もと教えて頂き少し気持ちが楽になりました。継続に努め今後の仕事につなげていきたいです。

結婚後は、名前が「加藤」になりますので、色々な意味で東RCとは縁があったのだなと感じております。

【帯広東RC 創立経過の概要について】

齊藤 蓮輝 会員増強・ロータリー情報委員長



帯広東RCは昭和59年に創立されましたが、その2・3年前から当時のガバナー方からR12500地区第6分区内に、一つ新しいクラブを作ってほしいと、特に音更・幕別・池田・本別・大樹など郡部町内のいずれかにクラブを作ってほしいという要望があったようです。

しかし、調査する中でその地方は過疎化しており、他の奉仕クラブがあったということもあり、難しかったようです。昭和58年4月・5月に当時のガバナーからの要請で、帯広RC・北RC・西RCの会長・幹事会におきまして、ぜひ帯広市内に第4のRCを新設して欲しいと要望があり、3RCで審議を続けたそうであります。そして、当時の北RCの新田会長年度になりましてからは、北RCがイニシアティブをとって話を進めていきました。

◎閉会宣言

城戸秀和 副SAA

◎点 鐘

上野敏郎 会長

次週プログラム

6月21日(火) 「一年を振り返って」

会長・理事役員・委員長 事業報告と挨拶